



パック⑥組立ガイド

ステージ④①左リアタイヤ ('64年製造ノックオフホイール)

ステージ④②右リアタイヤ ('64年製造ノックオフホイール)

ステージ④③左リアインナーフェンダー

ステージ④④右リアインナーフェンダー

ステージ④⑤バッテリー・クーラントリザーバー

ステージ④⑥フロントリンフォースメントフレーム・ウォーターホース

ステージ④⑦ファンカバー・ラジエター

ステージ④⑧エンジン取り付け

ステージ④⑨35ガロンフューエルタンク

● 組み立て前の注意点 ●

①開梱したパーツには、あとのステージで使用するパーツも含まれます。使用しないパーツやネジは、紛れないようにタグなどを付けて保管しておいてください。

②予備ネジが付属しています (必要本数+1個が予備)。

③異なるネジが交ざらないように注意してください。見た目はよく似ていますが、ネジ山が微妙に異なります。誤ったネジを使用すると、ネジ山や部品が破損することがあります。

④複数のネジで部品を固定する際、最初に各ネジを緩く締め付

け、部品が正しく取り付けられているかを確認してから、各ネジを増し締めしてください (締めすぎないように注意)。

⑤ドライバーの金属部分を磁石でこすると磁化され、先端でネジを保持しやすくなり、組み立てが楽になります。

⑥金属部品を留めるネジがきつい場合、無理に入れると頭やネジ山が破損します。ネジの先に機械オイルなどの潤滑剤をほんの少し付けければ、スムーズに締められます。

⑦右・左の表記は、着座ドライバーから見た左右となります。

● 厳重注意 ● 一部の部品には磁石が使われています。磁石を誤飲すると、健康上の問題を生じる場合があります。こうした部品は子供の手の届かないところに置き、磁石を飲み込んだと思われる場合には、すぐに医師の診断を受けてください。

General Motors 商標は、Premium & Collectibles Trading Co. から AGORA MODELS がライセンスの許諾を受けて、使用しています。

AGORA
MODELS

ステージ④①左リアタイヤ ('64年製造ノックオフホイール)

左リアタイヤを組み立てます。予告通り、左リアタイヤの'64年製造ノックオフホイールです。ステージ②⑤とステージ②⑦で、'63年製造オリジナルホイールをすでに組み立てています。どちらを取り付けるのかは好みです。



ステージ④①パーツリスト

名称
タイヤ
フロントケルシーヘイズホイール
インナーホイールリム
スリーバーノックオフ
ツーパーノックオフ
ワッシャー
CMネジ×2
HMネジ×3
RMネジ×3



タイヤ



フロントケルシーヘイズホイール



インナーホイールリム



スリーバーノックオフ



ツーパーノックオフ



ワッシャー



CM×2



HM×3



RM×3

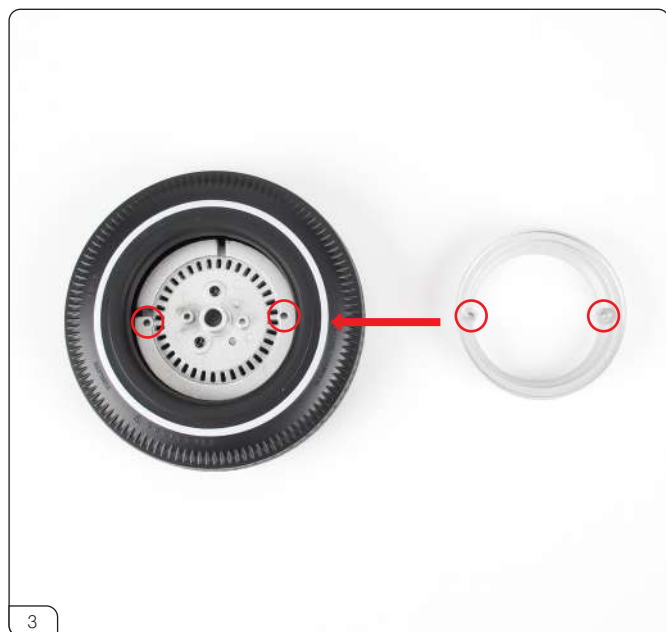
ステージ④ 左リアタイヤ ('64年製造ノックオフホイール)



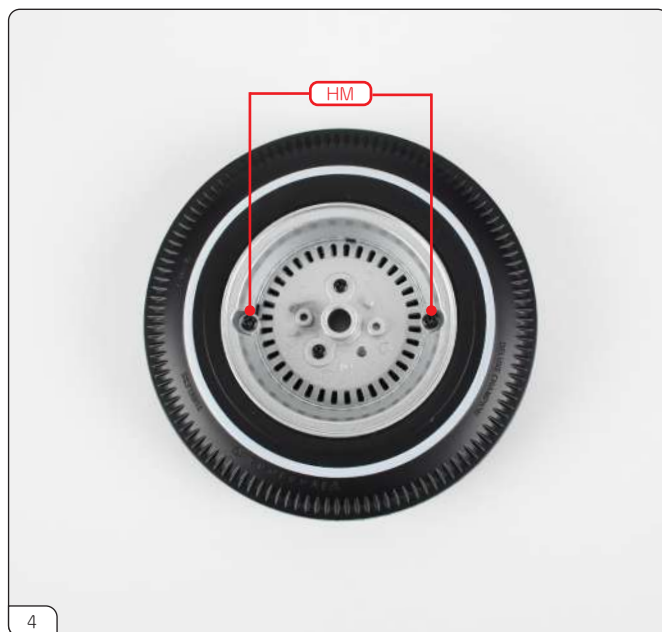
フロントケルシーヘイズホイールをタイヤにはめ込みます (赤矢印)。



タイヤの内側部分と同じ高さになるまで、フロントケルシーヘイズホイールを押し込みます。



アッセンブリーを裏返し、インナーホイールリムを配置します。赤丸印のネジ穴を合わせてください。



HMネジ2本でインナーホイールリムを固定します。

ステージ④①左リアタイヤ ('64年製造ノックオフホイール)



本ステージの'64年製造ノックオフホイールを取り付けるには、左リアホイールからスリーバースピナーを取り外します (赤矢印)。



画像のように、左リアホイールを固定しているCMネジとワッシャーを外します。



ネジ、ワッシャー、スリーバースピナーを保管して、画像のように左リアホイールを作業台に置きます。



ブレーキドラムを固定している2本のRMネジを外します。



レーキドラムを取り外します。ネジは紛れないように注意してください。



本ステージで組み立てた'64年製造ノックオフホイールに、取り外したブレーキドラムを取り付けます。赤丸印の突起と穴を合わせます。

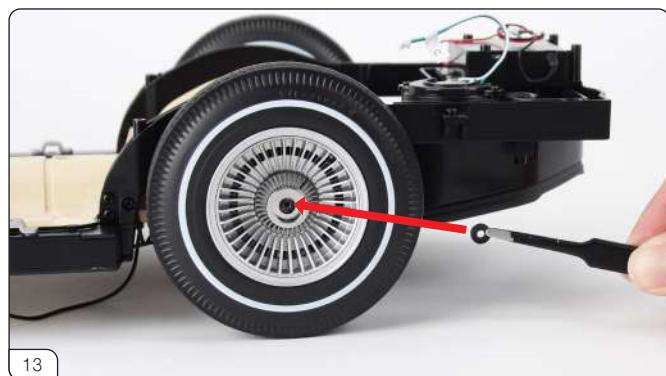
ステージ④左リアタイヤ ('64年製造ノックオフホイール)



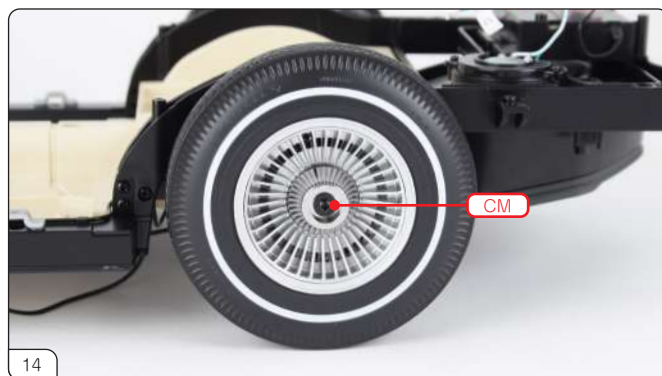
ブレーキドラムを取り付け、RMネジ2本で固定します。



'64年製造ノックオフホイールをハブにはめ込みます (赤矢印)。



ワッシャーをネジ穴に入れます (赤矢印)。



CMネジでホイールを固定します。



スリーバーノックオフスピナーとツーバーノックオフスピナーのうち、ステージ⑬とステージ⑭でチョイスしたスピナーと同じものを取り付けます。



選択したスピナーを押し込みます。マグネットフィットです。

ステージ④①左リアタイヤ ('64年製造ノックオフホイール)

ステージ④①の完了



ステージ④②右リアタイヤ ('64年製造ノックオフホイール)

右リアタイヤを組み立てます。手順はステージ④①と同じです。



ステージ④②パーツリスト

名称
タイヤ
フロントケルシーヘイズホイール
インナーホイールリム
スリーパーノックオフ
ツーパーノックオフ
ワッシャー
CMネジ×2
HMネジ×3
RMネジ×3



タイヤ



フロントケルシーヘイズホイール



インナーホイールリム



スリーパーノックオフ



ツーパーノックオフ



ワッシャー



CM×2



HM×3



RM×3

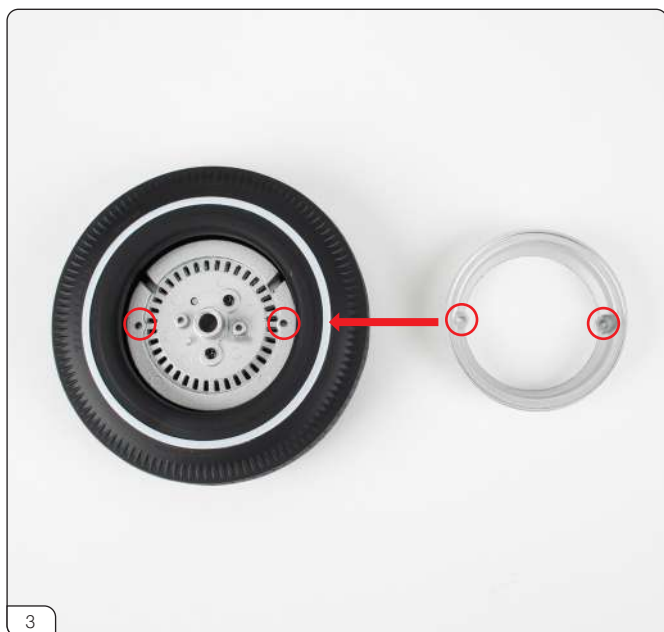
ステージ④ 右リアタイヤ ('64年製造ノックオフホイール)



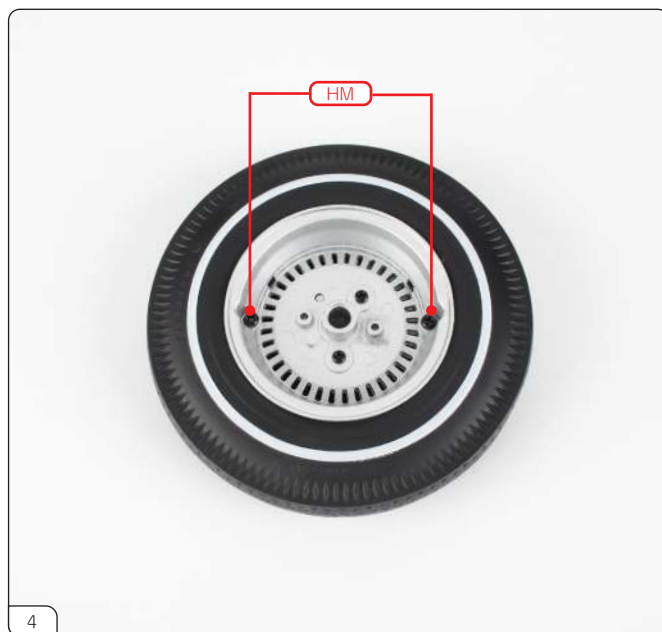
フロントケルシーヘイズホイールをタイヤにはめ込みます (赤矢印)。



タイヤの内側部分と同じ高さになるまで、フロントケルシーヘイズホイールを押し込みます。

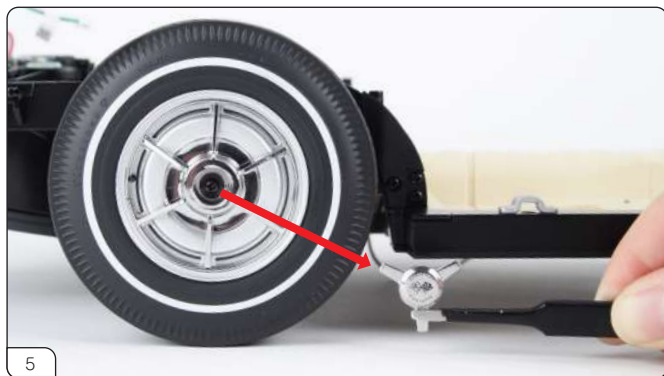


アッセンブリーを裏返し、インナーホイールリムを配置します。赤丸印のネジ穴を合わせてください。



HMネジ2本でインナーホイールリムを固定します。

ステージ④ 右リアタイヤ ('64年製造ノックオフホイール)



本ステージの'64年製造ノックオフホイールを取り付けるには、右リアホイールからスリーバースピナーを取り外します (赤矢印)。



画像のように、右リアホイールを固定しているCMネジとワッシャーを外します。



ネジ、ワッシャー、スリーバースピナーを保管して、画像のように右リアホイールを作業台に置きます。



ブレーキドラムを固定している2本のRMネジを外します。



レーキドラムを取り外します。ネジは紛れないように注意してください。



本ステージで組み立てた'64年製造ノックオフホイールに、取り外したブレーキドラムを取り付けます。赤丸印の突起と穴を合わせます。

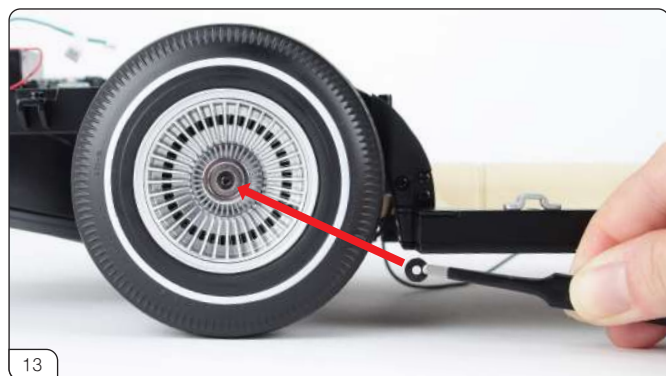
ステージ⑫右リアタイヤ ('64年製造ノックオフホイール)



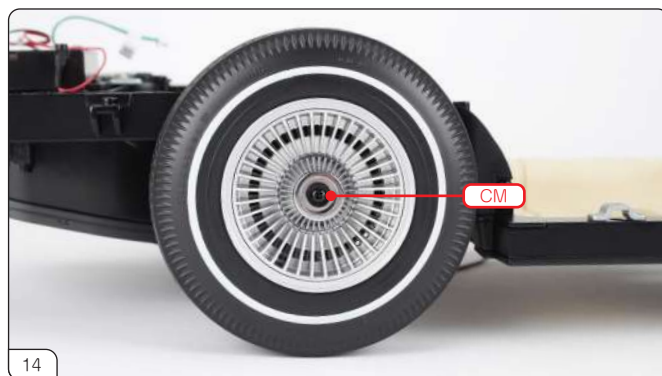
ブレーキドラムを取り付け、RMネジ2本で固定します。



'64年製造ノックオフホイールをハブにはめ込みます (赤矢印)。



ワッシャーをネジ穴に入れます (赤矢印)。



CMネジでホイールを固定します。



スリーバーノックオフスピナーとツーパーノックオフスピナーのうち、ステージ⑬とステージ⑭でチョイスしたスピナーと同じものを取り付けます。マグネットフィットです。

ステージ④②右リアタイヤ ('64年製造ノックオフホイール)

ステージ④②の完了



ステージ④③左リアインナーフェンダー

左リアインナーフェンダーをシャーシに取り付けます。



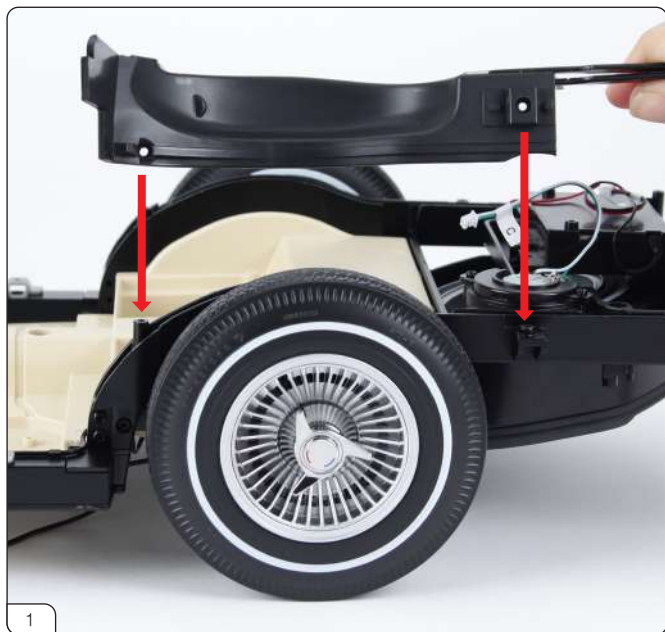
ステージ④③パーツリスト

名称
左リアインナーフェンダー
DMネジ×3



DM×3

ステージ④③左リアINNERフェンダー



画像のように、左リアINNERフェンダーのネジポストをシャーシの所定の位置に配置します(赤矢印)。



左リアINNERフェンダーをはめ込みます。



DMネジ2本で固定します。

ステージ④③左リアインナーフェンダー

ステージ④③の完了



ステージ④④右リアインナーフェンダー

右リアインナーフェンダーをシャーシに取り付けます。



ステージ④④パーツリスト

名称
右リアインナーフェンダー
DMネジ×3

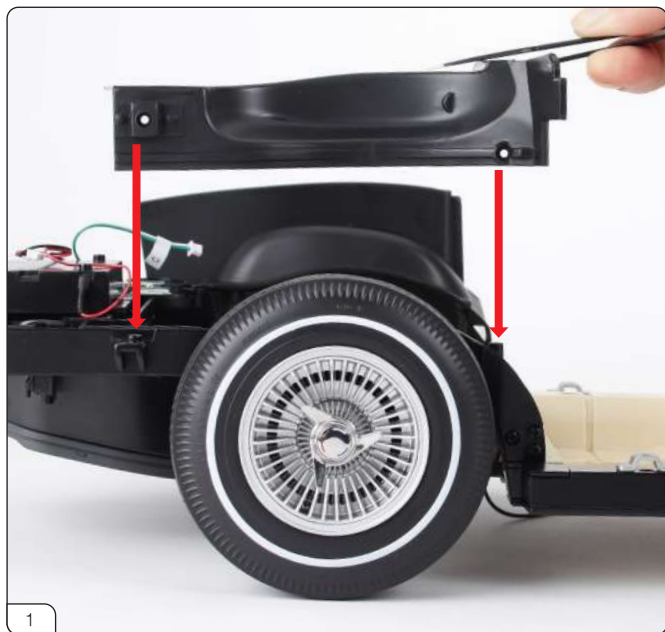


リア右インナーフェンダー

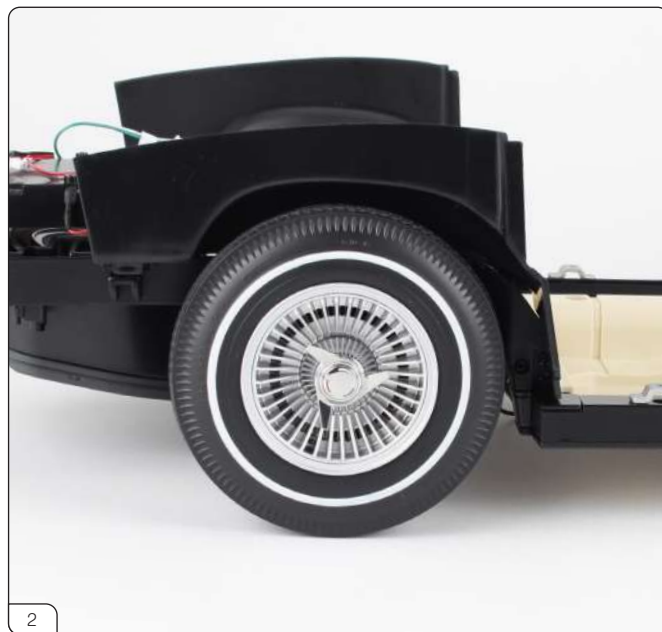


DM×3

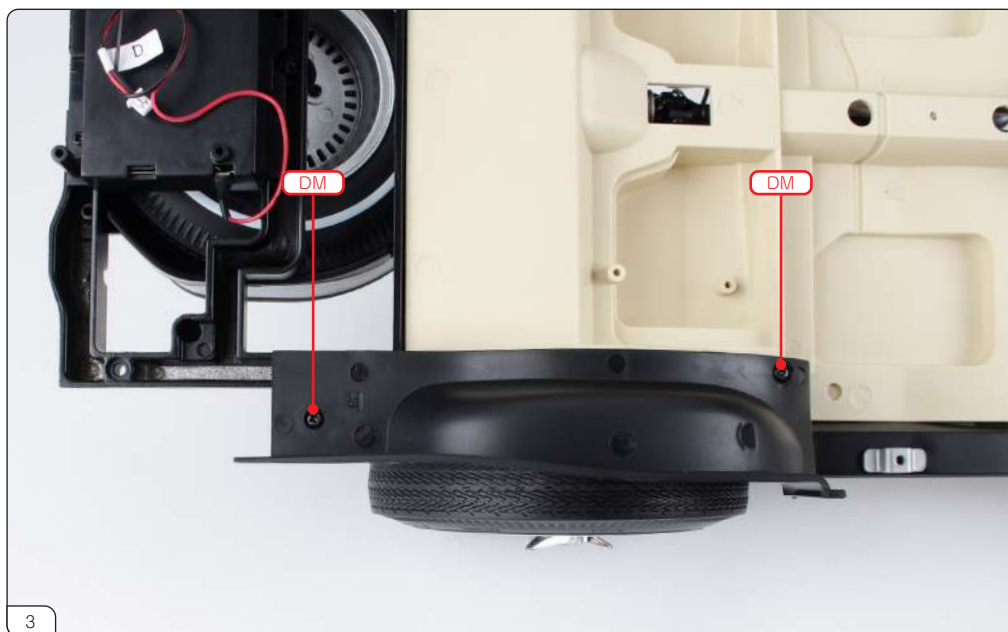
ステージ④④右リアインナーフェンダー



画像のように、右リアインナーフェンダーのネジポストをシャーシの所定の位置に配置します (赤矢印)。



右リアインナーフェンダーをはめ込みます。



DMネジ2本で固定します。

ステージ④④右リアインナーフェンダー

ステージ④④の完了



ステージ④⑤ バッテリー・クーラントリザーバー

バッテリーとクーラントリザーバーを組み立てます。

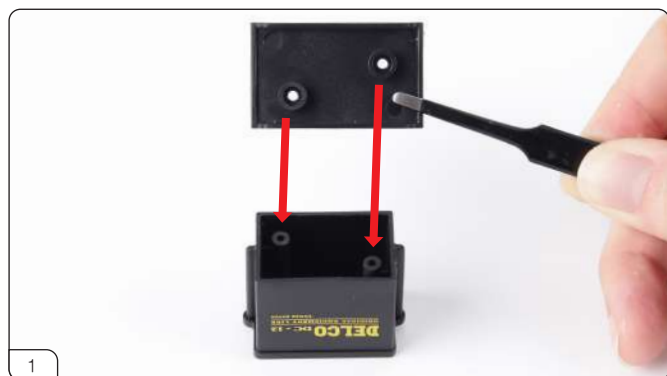


ステージ④⑤ パーツリスト

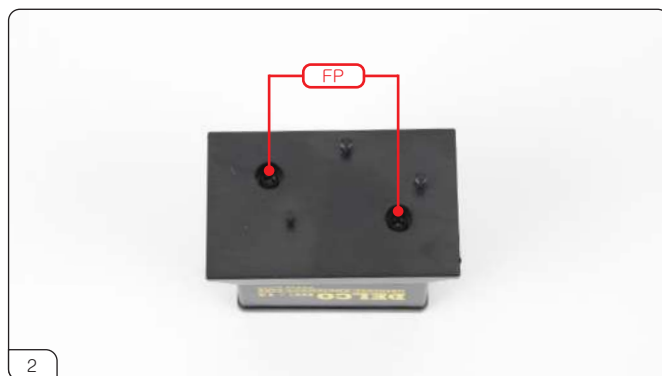
名称	名称
バッテリー	ウイングナット×2
バッテリートレイ	ブッシング
クーラントリザーバー(L)	ケーブル (30mm)
クーラントリザーバー(R)	ケーブル (80mm)
ブラケット	ケーブル (85mm)
ブリーザーキャップ	ケーブル (102mm)
クランプコネクター	ベントプラグ×8
ターミナル (ポスト付)	FPネジ×3
ターミナル	KPネジ×2
コネクター	



ステージ④5 バッテリー・クーラントリザーバー



1 ネジ穴を合わせて、バッテリートレイをバッテリーに取り付けます。



2 FPネジ2本でバッテリートレイを固定します。



3 ベントプラグをバッテリーの上部の穴にはめ込みます。赤丸印の「+」と「-」の記号にも注意してください。



4 ベントプラグの1つをバッテリー上部の穴にはめ込みます。



5 続けて残りのベントプラグを5つの穴にはめ込みます。



6 ベントプラグのすべてが取り付けられた状態です。

ステージ④5 バッテリー・クーラントリザーバー



ウイングナットの1つを、ベントプラグの列の端の穴に押し込みます。取り付けの際に、ウイングナットの薄いウイング部分（左上小写真／赤矢印）を傷つけないように注意してください。



もう1つのウイングナットを反対側にはめ込みます。



2つのターミナルを取り付けます。1つにはポスト（突起）付きです。これは「-」（マイナス）側となります。工程3で赤丸印で示した「+」と「-」の記号に注意してください。



ターミナル（ポスト付）をマイナス側にはめ込みます（10a）。10bの向きに取り付けます。



もう1つのターミナルは「+」（プラス）側です。ポストのないターミナルをプラス側にはめ込みます。

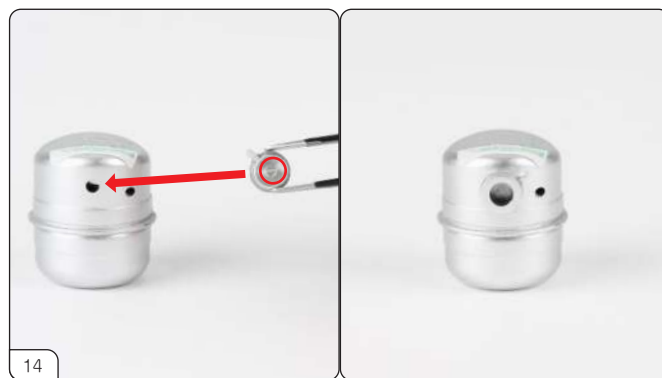


バッテリーが組み立てられた状態です。

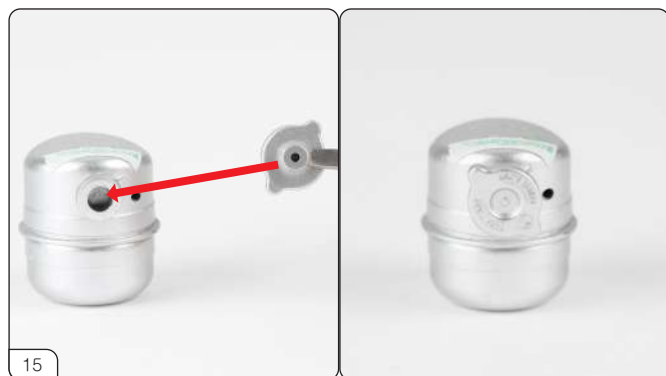
ステージ④5 バッテリー・クーラントリザーバー



クーラントリザーバー (L) とクーラントリザーバー (R) 作業台に置き、タブと切り欠きがあることを確認(13a)。この部分を合わせます (13b)。



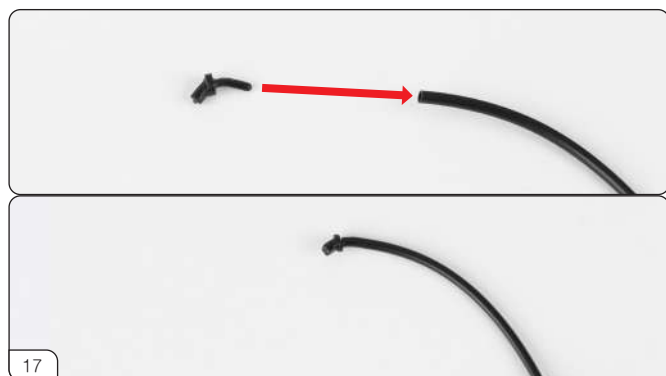
クランプコネクタを、組み立てたクーラントリザーバーの穴にはめ込みます (赤矢印)。



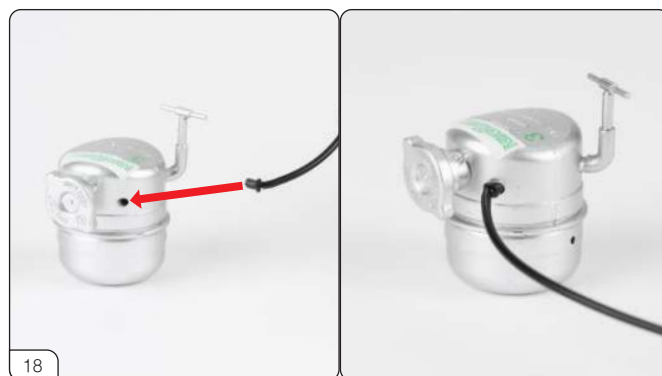
ブリーザーキャップをクランプコネクタにはめ込みます。



画像のように、コネクタを穴にはめ込みます (赤矢印)。



プッシングの細い突起部分を、もっとも長いケーブル (102mm) の端に押し込みます。

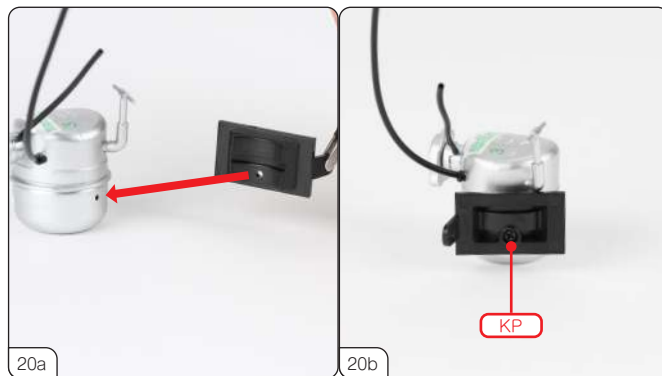


画像のように、プッシングの太い突起部分をクーラントリザーバーの穴に押し込みます。

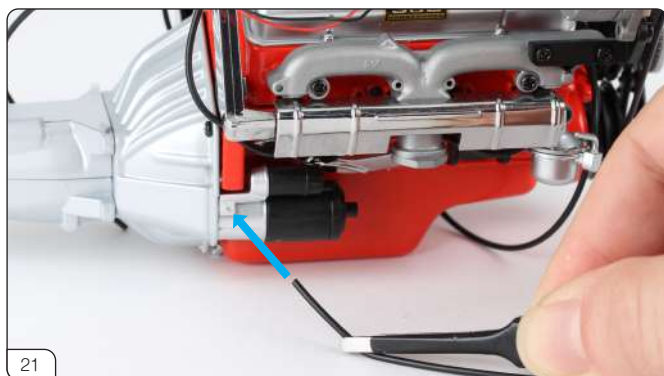
ステージ④5 バッテリー・クーラントリザーバー



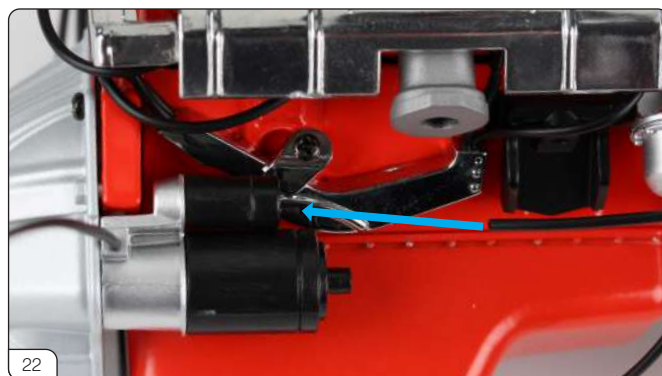
最も短いケーブル (30mm) を、クランプコネクタの突起 (赤矢印) にはめ込みます。



画像のようにブラケットをクーラントリザーバーに配置し(20a)、KPネジで固定します(20b)。



ステージ④で組み立てたエンジンアッセンブリーを用意します。画像のようにケーブル (80mm) をスターターモーターの突起に差し込みます。



ケーブル (85mm) をスターターコイルの突起に差し込みます。



80mmと85mmのケーブルが取り付けられた状態です。

ステージ④⑤バッテリー・クーラントリザーバー

ステージ④⑤の完了



ステージ④⑥フロントラインフォースメントフレーム・ウォーターホース

フロントラインフォースメントフレーム（前部の補強フレーム）を準備し、ウォーターホースをエンジンに取り付けます。



ステージ④⑥パーツリスト

名称
フロントラインフォースメントフレーム
ウォーターホース
フロントラインフォースメントブラケット
ホーン (L)
ホーン (R)
APネジ×3
EPネジ×2



フロントラインフォースメントフレーム

ウォーターホース



フロントラインフォースメントブラケット



ホーン (L)



ホーン (R)



AP×3



EP×2

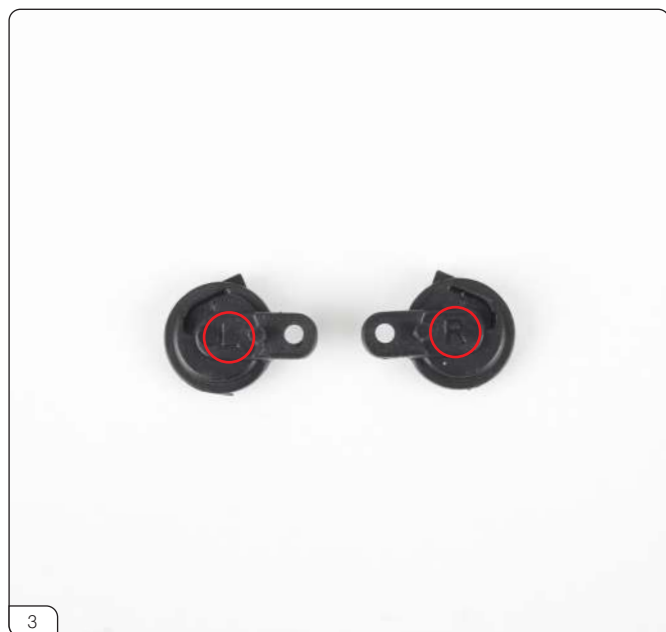
ステージ④⑥ フロントラインフォースメントフレーム・ウォーターホース



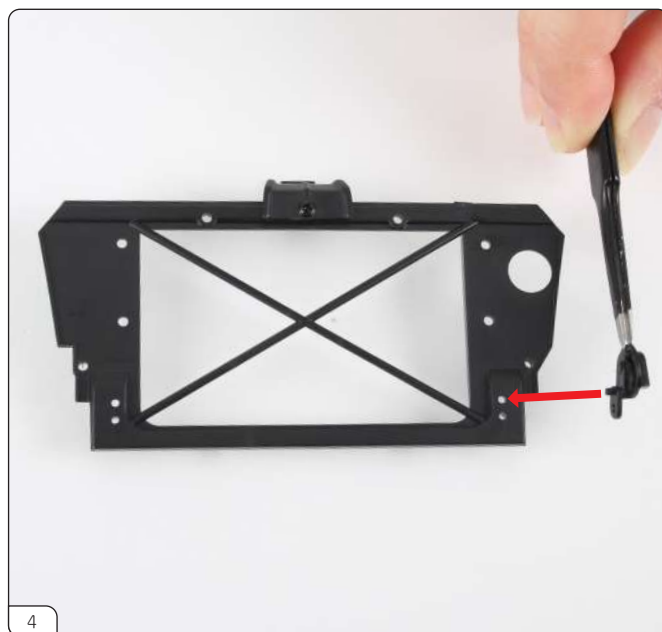
1
フロントラインフォースメントフレームとフロントラインフォースメントブラケットを、画像のように合わせてはめ込みます (赤矢印)。



2
フロントラインフォースメントブラケットをEPネジで固定します。



3
ホーンに「L」と「R」が刻まれているのを確認してください (赤丸印)。



4
画像のように、ホーン (L) の突起をフロントラインフォースメントフレームの穴に差し込みます。

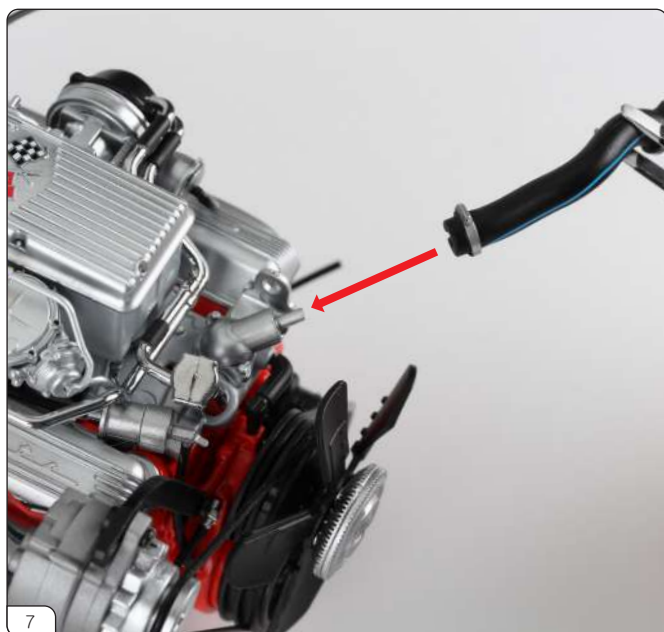
ステージ④⑥フロントリインフォースメントフレーム・ウォーターホース



画像のように、ホーン (R) の突起をフロントリインフォースメントフレームの穴に差し込みます。



左右のホーンをAPネジ2本で固定します。



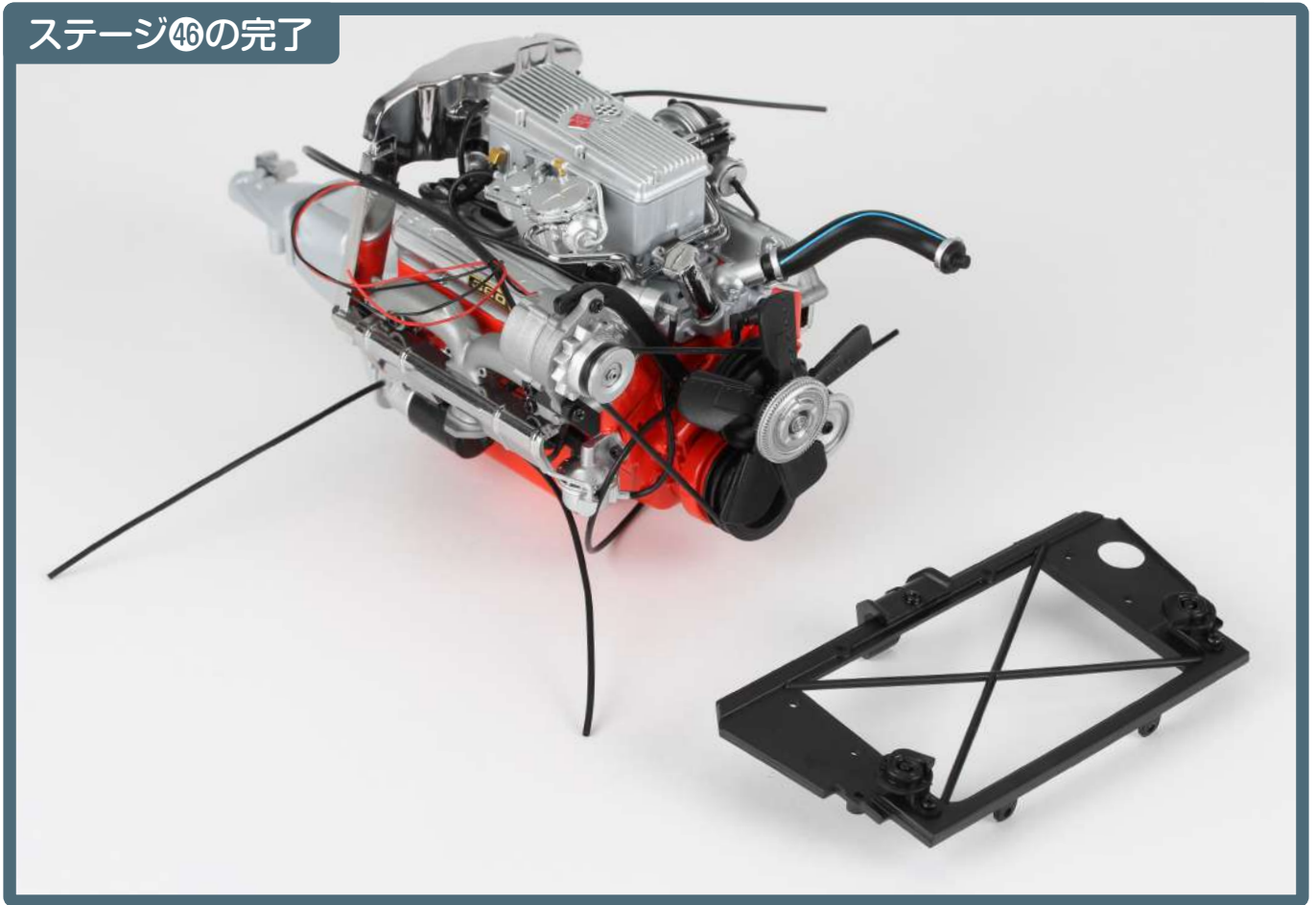
エンジンアッセンブリーを用意し、画像の場所の突起にウォーターホースを差し込みます



やや緩くフィットしますが、この段階ではウォーターホースを接着しないでください。

ステージ④⑥フロントインフォースメントフレーム・ウォーターホース

ステージ④⑥の完了



ステージ④⑦ファンカバー・ラジエター

ファンカバーとラジエターを組み立て、シャーシに取り付けます。また、ステージ④⑤で組み立てたバッテリーとクーラントリザーバーを右フロントフェンダーに固定します。



ステージ④⑦パーツリスト

名称	名称
ファンカバー	ケーブル (62mm)
ラジエター (フロント)	ケーブル (57mm)
ラジエター (バック)	ウォーターパイプコネクター
ウォーターインレットパイプ	EPネジ×14
ウォーターホースコネクター	FPネジ×4
ケーブル (127mm)	IPネジ×3



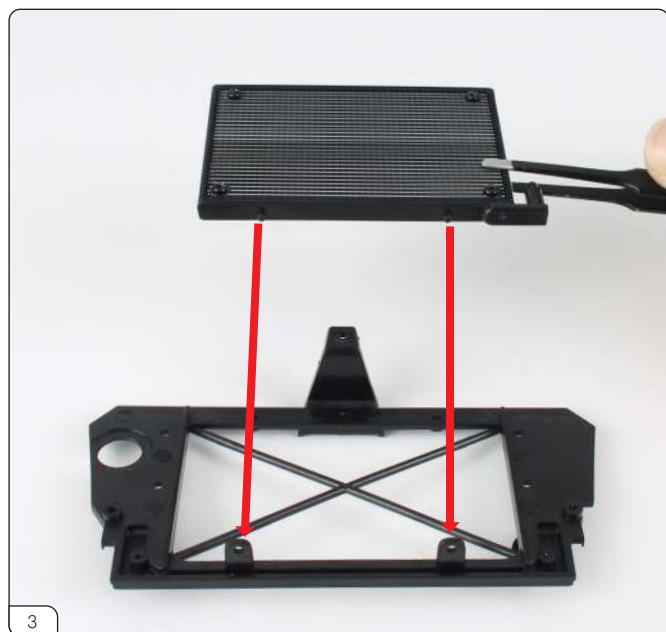
ステージ④⑦ ファンカバー・ラジエター



赤丸印のネジ穴を合わせて、ラジエター（フロント）にラジエター（バック）を配置します。



EPネジ4本で固定します。



スレージ®で組み立てたフロントリインフォースメントフレームに、ラジエターを配置します。



アッセンブリーを裏返し、FPネジ2本でラジエターを固定します。

ステージ④7 ファンカバー・ラジエター



フロントリインフォースメントフレームにファンカバーを取り付けます。赤丸印と赤矢印のネジ穴に2つのパーツがはめ込まれます。



ファンカバーにフロントリインフォースメントフレームがはめ込まれた状態です。



FPネジでブラケット部分を固定します。

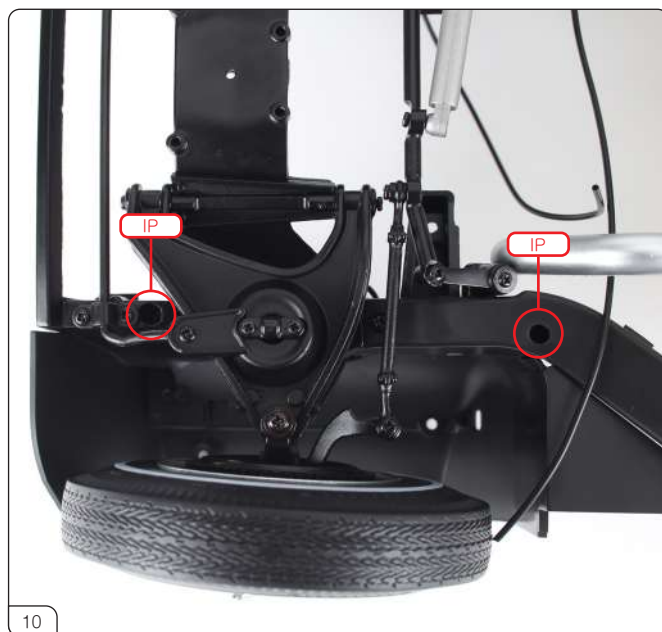


EPネジ4本で、フロントリインフォースメントフレームをファンカバーに固定します。

ステージ④7 ファンカバー・ラジエター



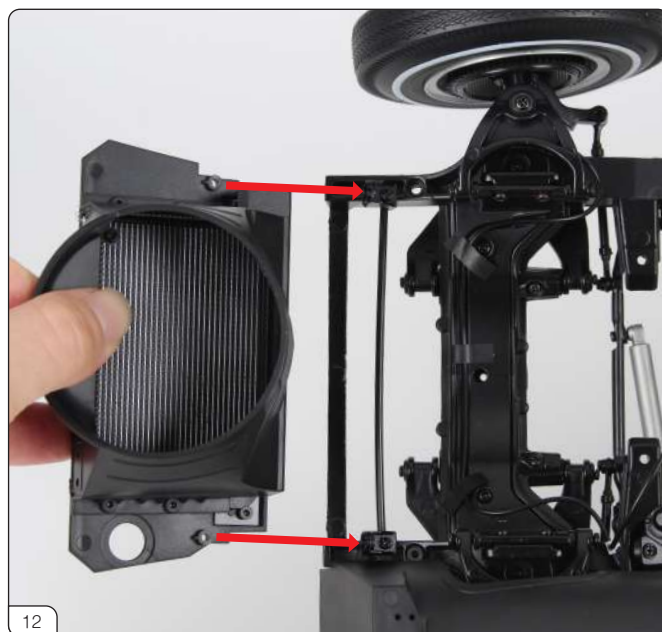
画像のように、ウォーターパイプコネクターをファンカバーに取り付けます。コネクター部分が外側に向いていることを確認してください(右下小写真参照)。



メインアッセンブリーを裏返します。右フロントフェンダーを固定しているIPネジ2本を取り外します。



右フロントフェンダーをメインアッセンブリーから外します。

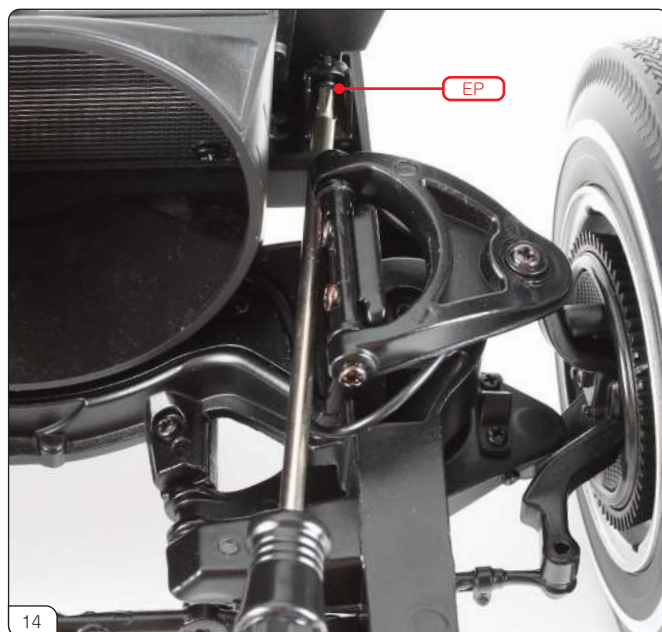


画像のようにフロントリインフォースメントフレームのネジ穴を、シャーシのブラケットに合わせます。

ステージ④7 ファンカバー・ラジエター



フロントリインフォースメントフレームのネジ穴とシャーシのブラケットは、画像のように配置されます。



柄の長いドライバーで、右側をEPネジで固定します。



同様に左側をEPネジで固定します。



取り外した右フロントフェンダーのスロットを確認します (赤矢印)。

ステージ④⑦ファンカバー・ラジエター



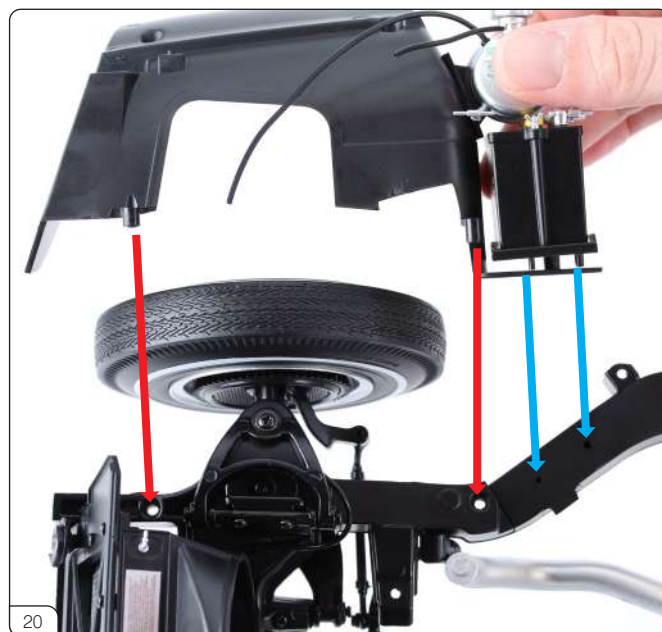
画像のように、ステージ④⑤で組み立てたクーラントリザーバーのブラケットをスロットに通します。



クーラントリザーバーをEPネジで固定します。



ステージ④⑥で組み立てたバッテリーのトレイ部分の突起を、クーラントリザーバー横の穴にはめ込みます (赤矢印)。

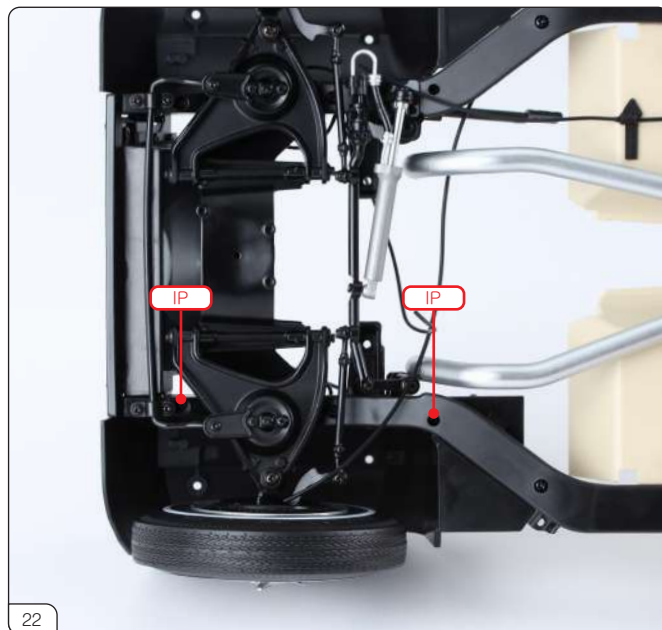


右フロントフェンダーを再装着します。赤矢印と青矢印を合わせて配置します。

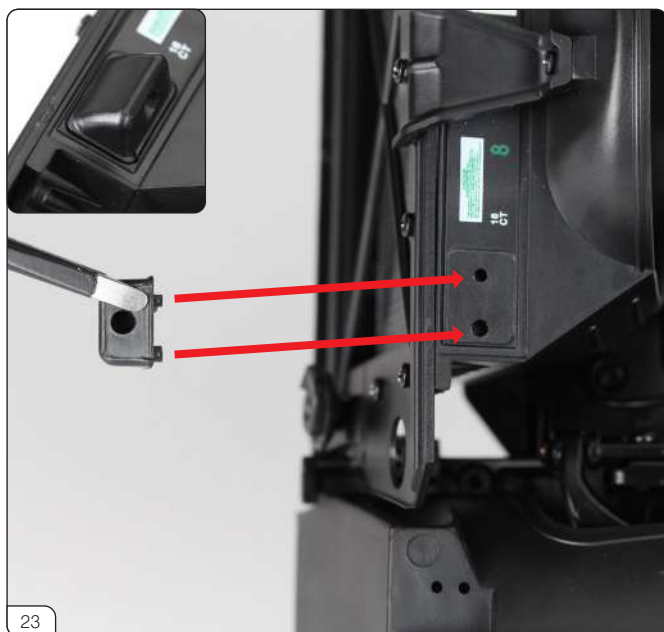
ステージ④7 ファンカバー・ラジエター



右フロントフェンダーが配置された状態です。



右フロントフェンダーを、裏側からIPネジ2本で固定します。

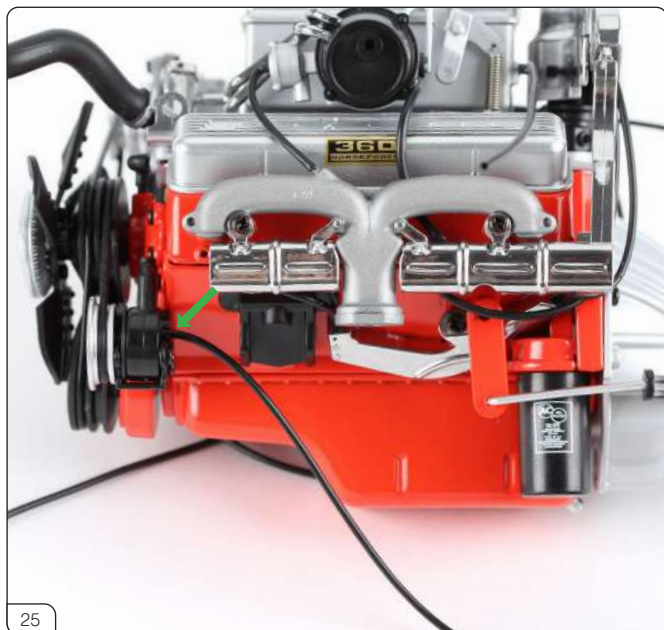


画像のように、ウォーターホースコネクタをファンカバーに取り付けます。左上小写真は、正しく取り付けられた状態です。

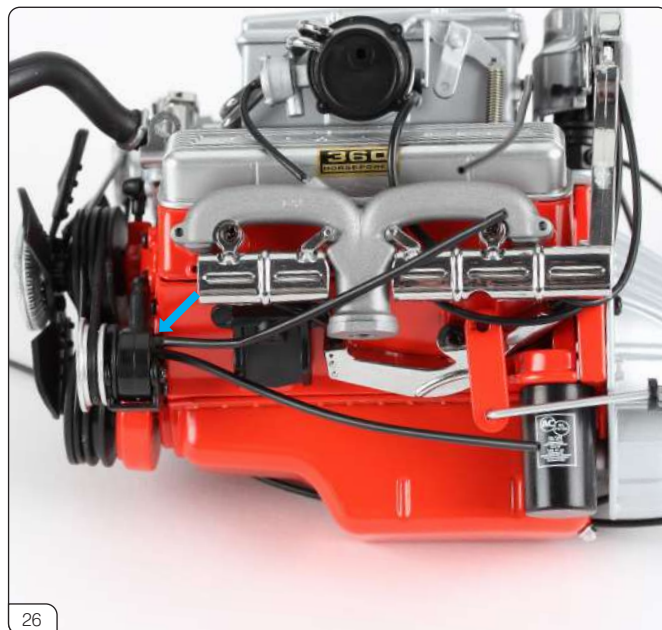


エンジンアセンブリを取り出します。ステアリングポンプキャップの2本の突起を確認してください。

ステージ④7 ファンカバー・ラジエター



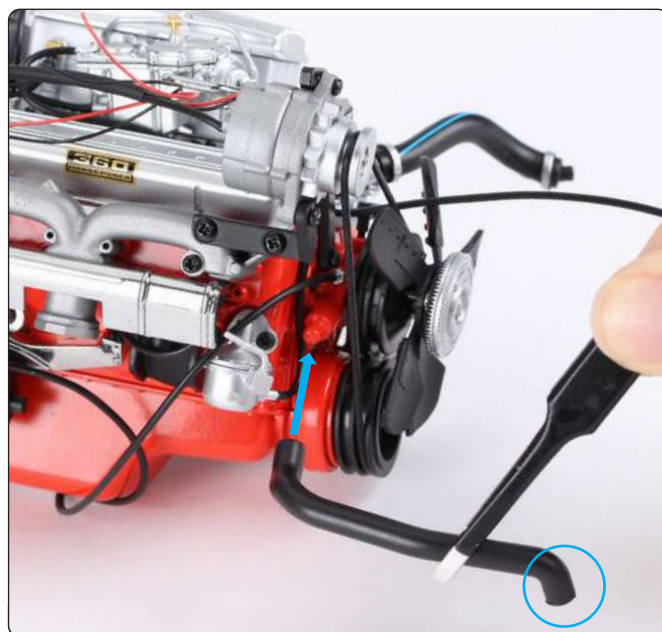
ケーブル (62mm) を中央の突起に差し込みます (緑矢印)。



ケーブル (57mm) を上部の突起に差し込みます (青矢印)。



ケーブル (127mm) をファン後方にある突起に差し込みます (赤矢印)。



画像のように、ウォーターインレットパイプをファン後方にある突起に差し込みます (青矢印)。ウォーターインレットパイプの端が下を向くように差し込んでください (青丸印)。

ステージ④7 ファンカバー・ラジエター

ステージ④7の完了



ステージ④⑧エンジン取り付け

エンジンと35ガロンフューエルタンクの
ボトム部分をシャーシにを取り付け、イン
テークマニホールドパイプを接続します。



ステージ④⑧パーツリスト

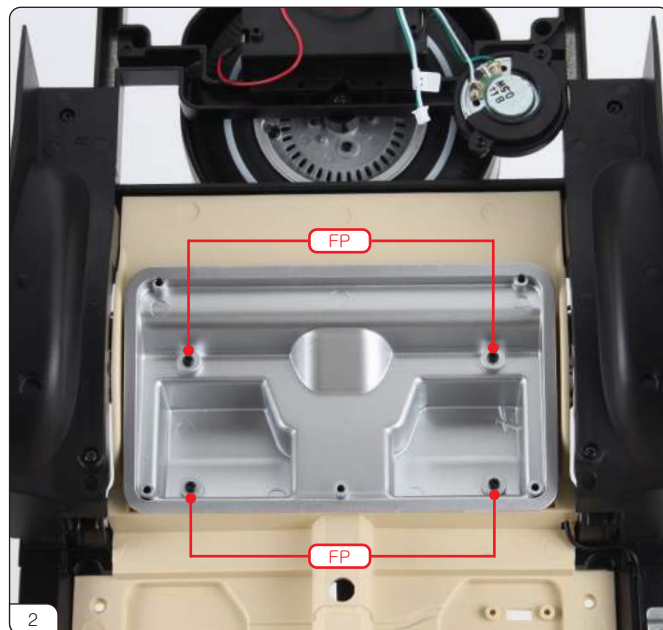
名称	名称
35ガロンフューエルタンク (ボトム)	両面テープ×6
インテークマニホールドパイプ (アッパー)	AMネジ×5
インテークマニホールドパイプ (ボトム)	CMネジ×3
ギアボックスブラケット	EPネジ×2
インテークマニホールドパイプブラケット	FPネジ×5



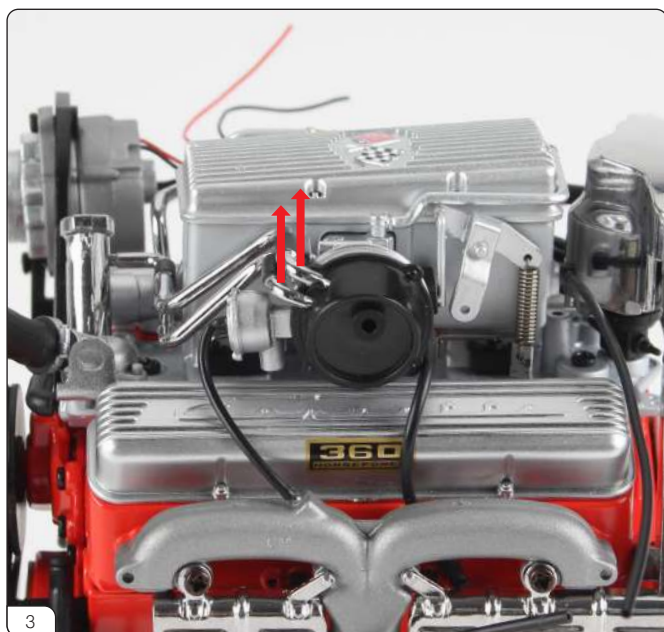
ステージ④エンジン取り付け



35ガロンフューエルタンク (ボトム) の穴を、コックピットフロアのネジ穴に合わせます (赤矢印)。



FPネジ4本で固定します。



エンジンアッセンブリーを作業台に置きます。ディフューザーコーンから2本のパイプを取り外します (赤矢印)。



ディフューザーコーンをアッセンブリーから取り外します。

ステージ④エンジン取り付け



取り外したディフューザーコーンを、インテークマニホールドパイプ（ボトム）の端に取り付けます。



EPネジで固定します。あとで調整が必要になる可能性があるので、ネジは締めすぎないようにしてください。



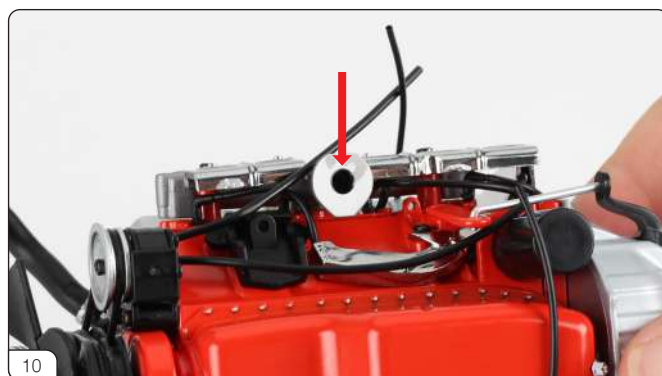
インテークマニホールドパイプ（アッパー）をインテークマニホールドパイプ（ボトム）に合わせます。



しっかりと押し込みます。



1枚の両面テープを台紙から剥がします。

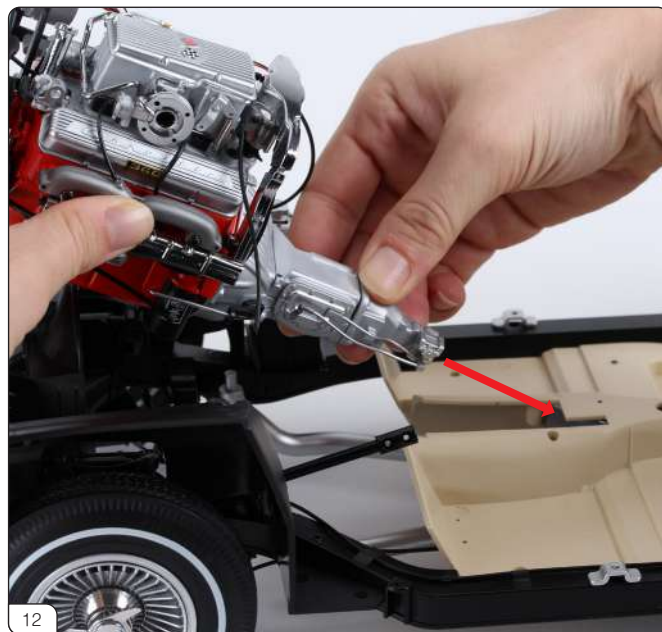


画像のように、両面テープを左エキゾーストマニホールドに貼ります（赤矢印）。

ステージ④エンジン取り付け



もう1枚の両面テープを剥がして、右エキゾーストマニホールドに貼ります（赤矢印）。



ギアボックスをトランスミッションシャフトに取り付ける作業です。シャーシアセンブリーを作業台に置き、ギアボックスの端をコックピットフロアの開口部に入れます。

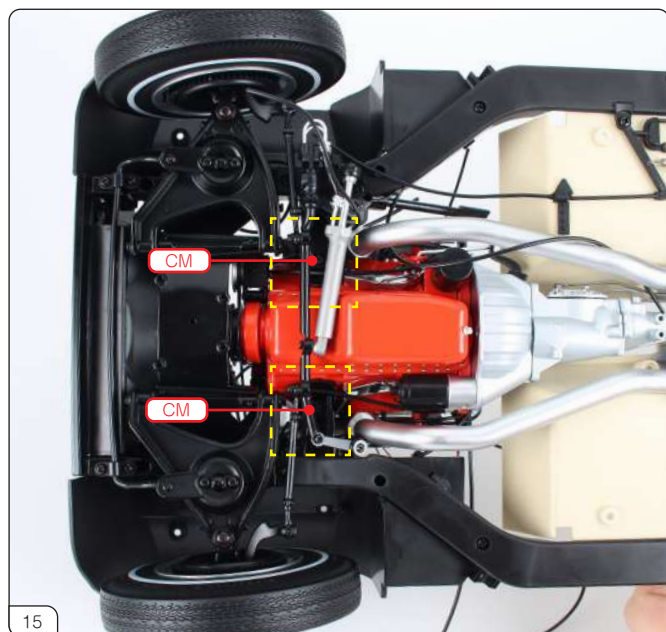


画像のように、エンジン前部を下げ、エンジンファンをファンカバーの内側に導きます。

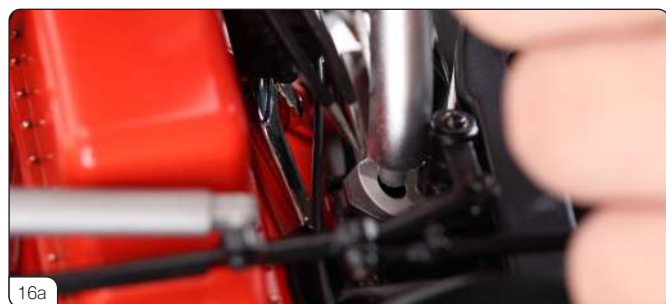


シャーシアセンブリーを裏返し、黒いプーリーのすべての部品が見えるまで、赤いドライブプーリーをしっかりと引っ張ります（青矢印）。

ステージ④8 エンジン取り付け



エンジンブラケットをCMネジ2本で固定します。右の2枚の画像はエンジンブラケット部分の拡大です（赤丸印）。



エキゾーストパイプを持ち上げ、ピンセットで両面テープから裏紙をはがします(16a)。パイプの突起をマニホールドパイプの穴にしっかりと押し込みます (16b)。

同様に両面テープを剥がして (17a)、パイプの突起をマニホールドパイプの穴にしっかりと押し込みます (17b)。

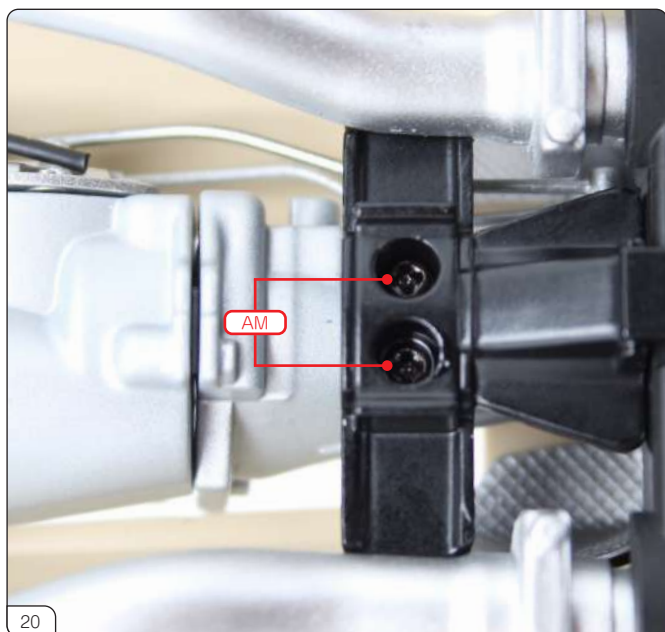
ステージ④⑧エンジン取り付け



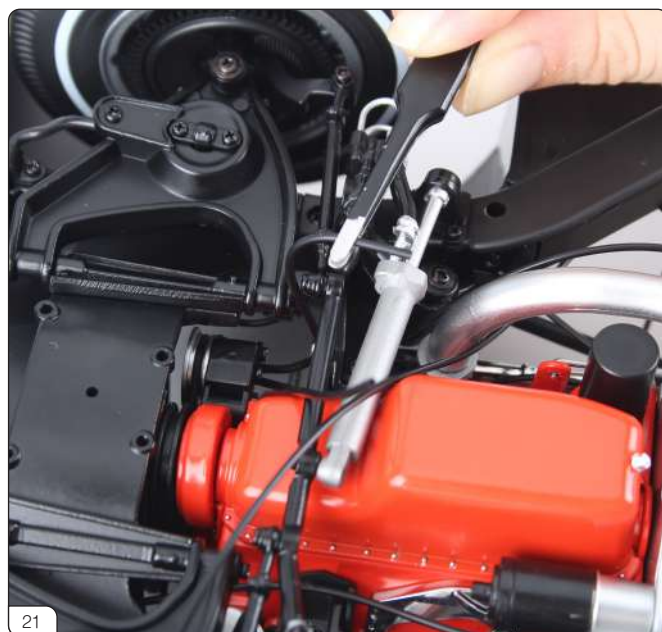
画像のように、ギアボックスブラケットをギアボックスのポスト(赤矢印)とコックピットフロアのネジ穴(青矢印)に合わせます。



ギアボックスブラケットをはめ込みながら、ギアボックスを押し下げます。



ギアボックスブラケットをギアボックスに、AMネジ2本で固定します。



ステージ④⑦で、ステアリングポンプキャップに取り付けたケーブル(57mm)のフリー側の端を探します。

ステージ④⑧エンジン取り付け



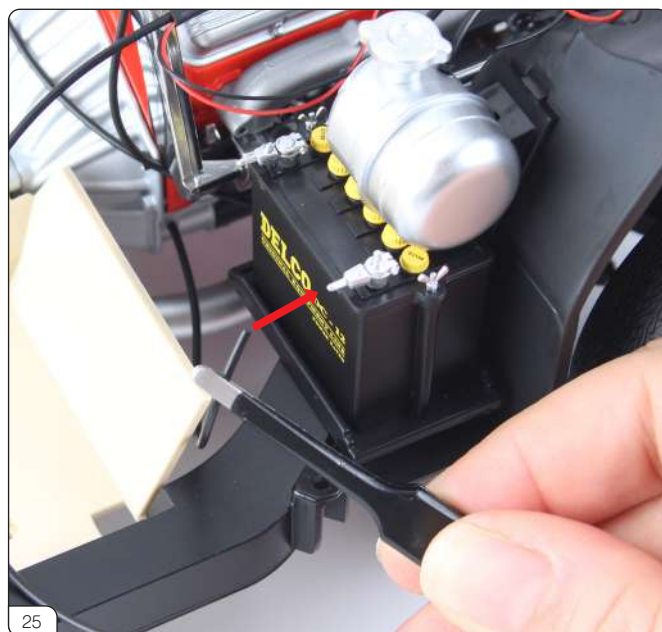
中央のステアリングバーのインナーピンにケーブルを差し込みます (赤矢印)。



ステージ④⑦で、ステアリングポンプキャップに取り付けたケーブル (62mm) のフリー側の端を探します。

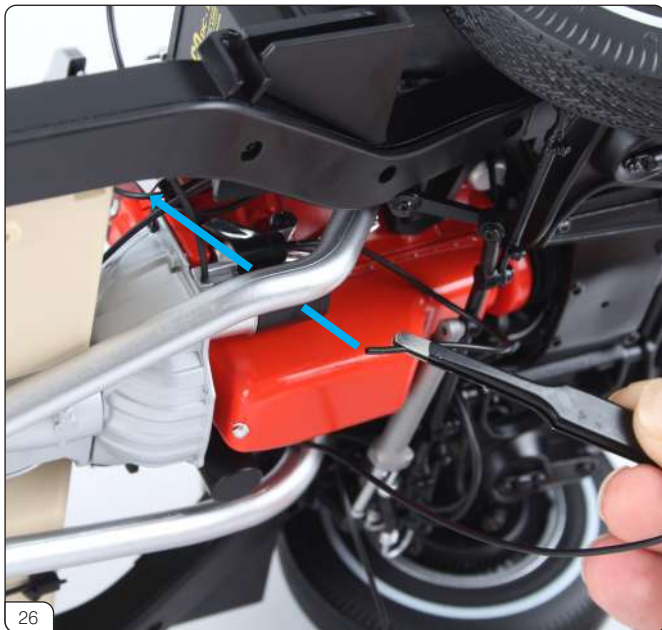


中央のステアリングバーのアウトーパーピンにケーブルを差し込みます (赤矢印)。

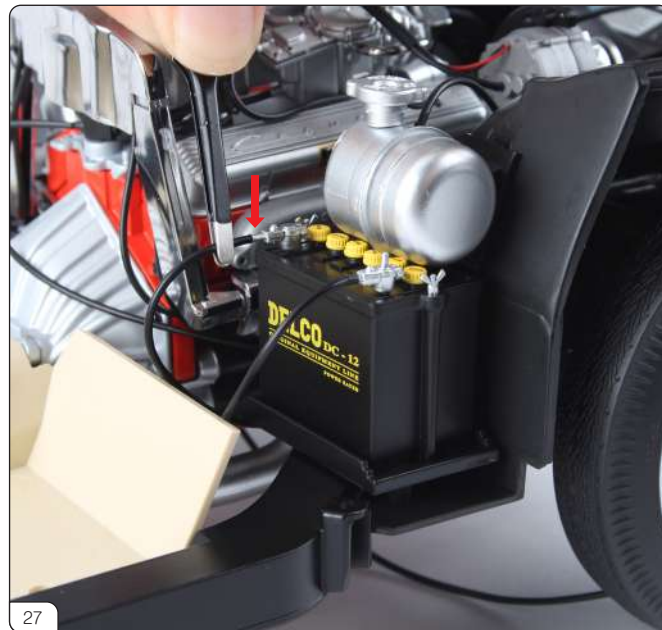


ステージ④⑧で、スターターモーターに取り付けたケーブル (80mm) ケーブルのフリー側の端を、バッテリーの外側端子に差し込みます。

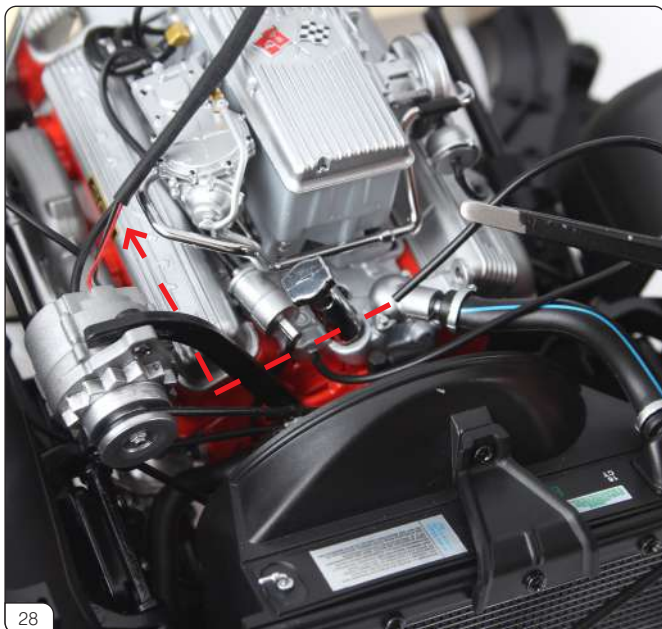
ステージ④エンジン取り付け



スターターモーターに取り付けたケーブル (85mm) のフリー側の端を、シャーシを通してエキゾーストパイプとエンジンの間に導きます (青矢印)。



ケーブル (85mm) の端を、バッテリーの内側端子に差し込みます (赤矢印)。

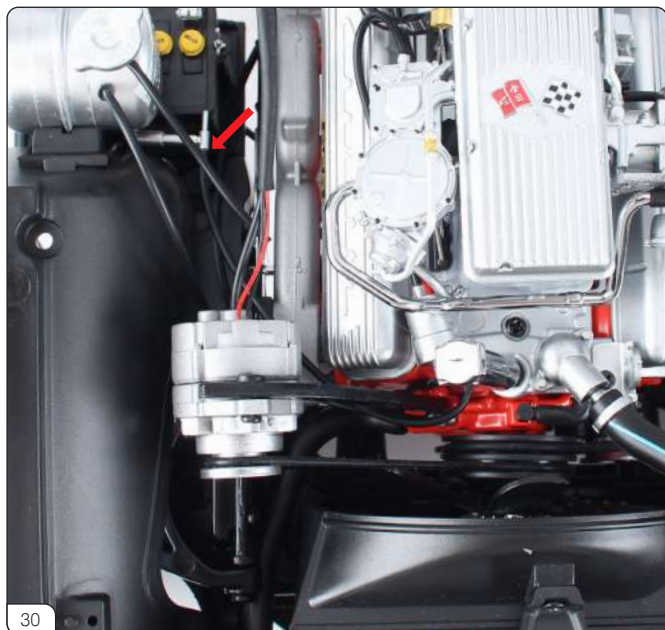


ステージ④で取り付けしたケーブル (127mm) のフリー側の端を、オルタネーターブラケットの下に通します (赤破線矢印)。



ケーブル (127mm) をクーラントリザーバーのコネクター (赤丸印) に取り付けます。余分なケーブルはカットしてください。

ステージ④エンジン取り付け



ちょうどいい長さにカットしたケーブル (127mm) を、コネクタに差し込みます (赤矢印)。



オルタネーターケーブルの長さをカットして調節し、アウターターミナルのトップポストに差し込みます (赤矢印)。



ウォーターインレットパイプを、リインフォースメントフレームの支柱 (赤矢印) に押し込みます (赤矢印／右上小写真参照)。

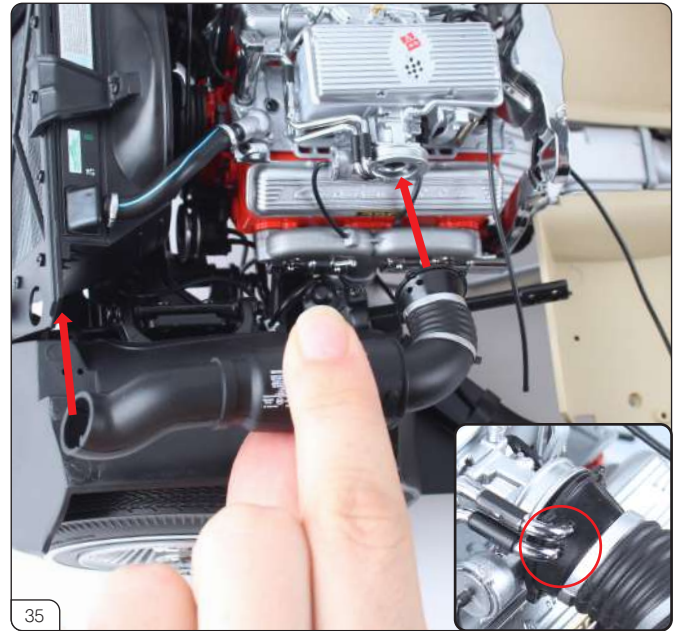


クーラントリザーバーケーブルのフリー側の端を、ファンカバーのウォーターパイプコネクタに差し込みます (赤矢印)。

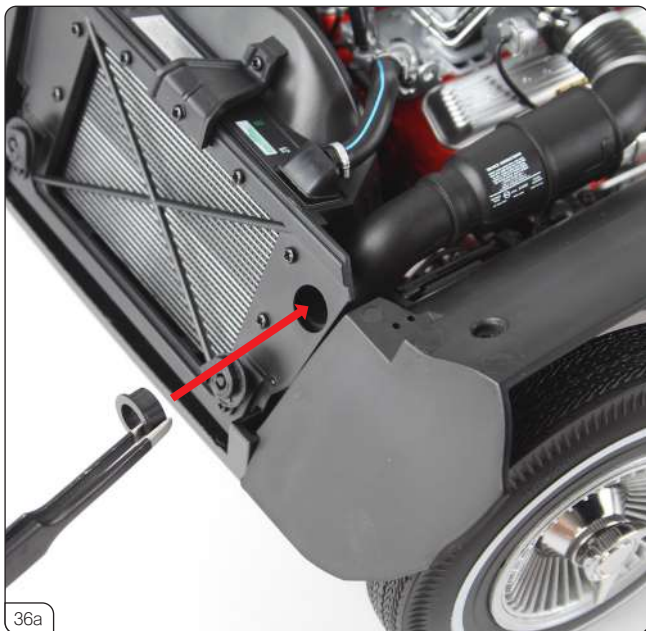
ステージ④8 エンジン取り付け



ウォーターホースの端をコネクタにはめ込みます。ホースがエンジンに緩く取り付けられている場合は、瞬間接着剤を1滴塗布してください。

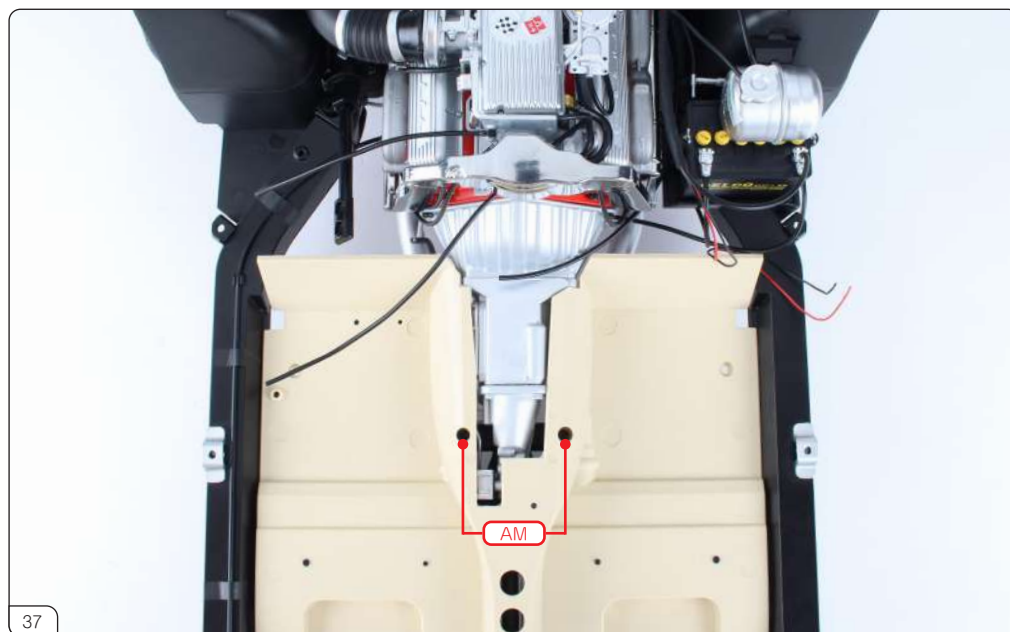


インテークマニホールドパイプの両端を、画像のように配置します（赤矢印）。続いていったん外したシルバーのパイプを、ディフューザーコーンに再接続します（右下小写真参照）。



マニホールドパイプの自由端が、リインフォースメントフレームの穴と一直線になるように調整し、インテークマニホールドパイプブラケットを差し込んで固定します（36a）。インテークマニホールドパイプブラケットは、しっかりと押し込んでください（36b）。

ステージ④⑧エンジン取り付け



37

コックピットフロアにギアボックスブラケットを、AMネジ2本で固定します。

ステージ④⑧の完了



ステージ④9 35ガロンフューエルタンク

ステージ④8でシャーシに組み込んだ
35ガロンフューエルタンクの上部を
取り付けます。



ステージ④9 パーツリスト

名称
35ガロンフューエルタンク (アッパー)
フューエルホース
フューエルホースブラケット
AMネジ×3
IPネジ×2



35ガロンタンク (アッパー)



フューエルホース



フューエルホースブラケット



AM×3



IP×2

ステージ④9 35ガロンフューエルタンク



1a



1b

フューエルホースの先端にあるタブを、タンクの穴に差し込みます(1a／赤矢印)。裏側からIPネジで固定します(1b)。



2

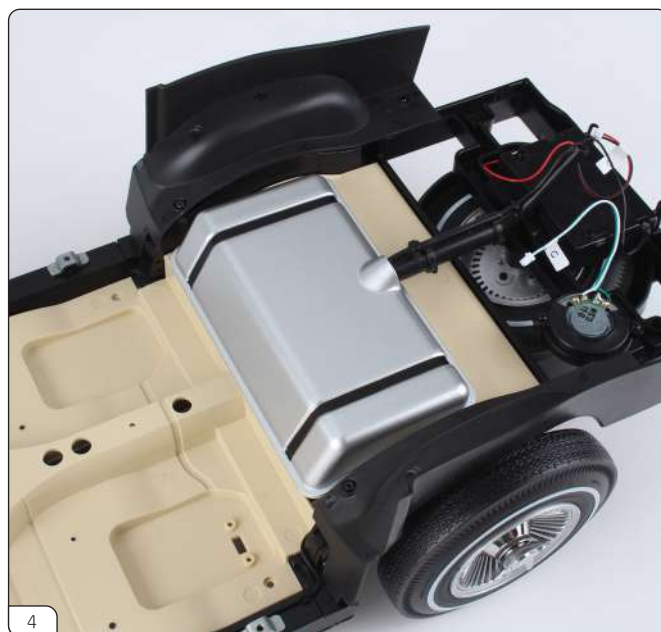


画像のように、フューエルホースブラケットをフューエルホースに押し込みます(赤矢印)。



3

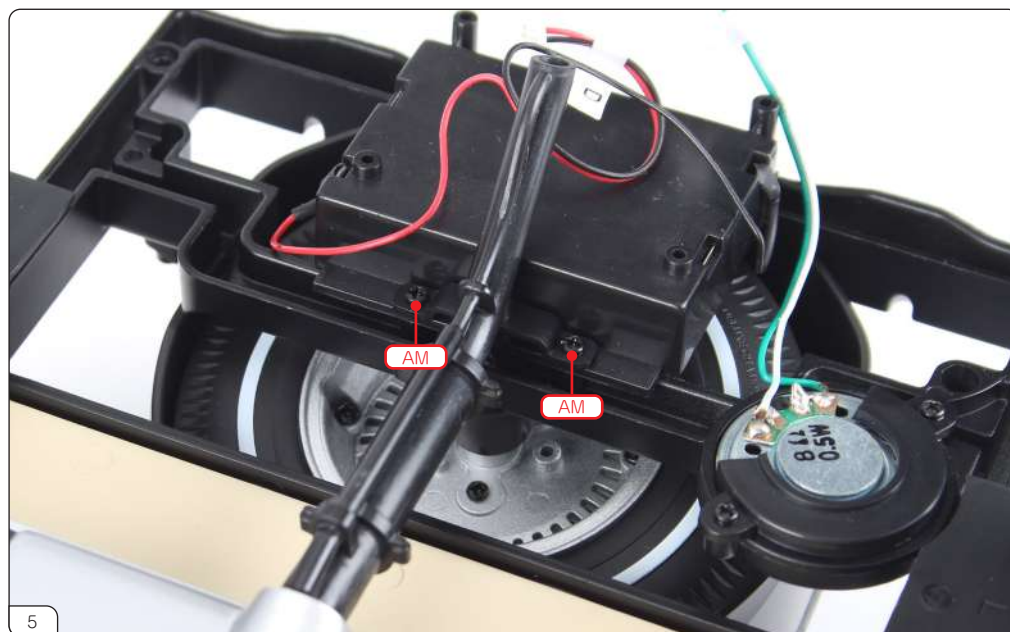
35ガロンタンク(アッパー)を35ガロンタンク(ボトム)の上に配置します。赤丸印の突起と穴を合わせます。



4

しっかりと押し込みます。

ステージ④9 35ガロンフューエルタンク



フューエルホースブラケットを、バッテリーコンパートメントにAMネジ2本で固定します。

ステージ④9の完了

